

小型トルクレンチ用無線発信機

T-FHP

待望の
小型トルクレンチ用
無線発信機！

設定トルクに達すると締付け完了信号を無線で発信するので、簡単にポカヨケ（締め忘れ防止）が行えます。



CSP12N4X8D に T-FHP を搭載した例



QSP6N4 に T-FHP を搭載した例

- FHM/FH では搭載出来ない、トルク範囲 0.4 ~ 15N・m までの小型 MS 付トルクレンチに搭載可能な無線発信機。
- FHM/FH シリーズと同じ受信機が使用できます。
- 世界共通 2.4GHz 周波数帯使用。

2019年10月現在で日本・アメリカ・カナダ・EU・中国・タイマレーシア・インドネシア・台湾・メキシコ・ベトナム・韓国の通信規格に適合。

東日のトルク機器

搭載可能なトルクレンチ

■有線式の小型 MS（マイクロスイッチ）付トルクレンチを基本として予め T-FHP 小型発信器を搭載してのみのご提供となります。搭載可能なトルクレンチ型式は以下の通りです。

QL2N-MH 型、QL5N-MH 型、QL10N 型、QL10N-MH 型、QL15N 型、QL15N-MH 型、CL2NX8D-MH 型、CL5NX8D-MH 型、CL10NX8D 型、CL10NX8D-MH 型、CL15NX8D 型、CL15NX8D-MH 型、QSP12N4 型、CSP12N4X8D 型、QSPCA6N 型、QSPCA12N 型、SP2N2 型、SP8N2 型、RSP8N2 型。

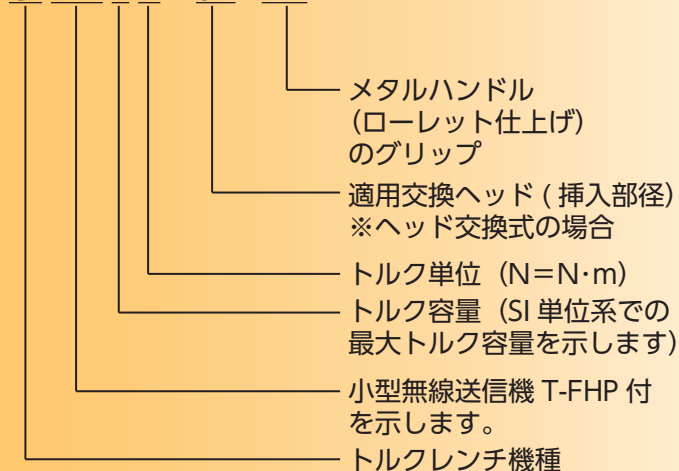
注1) その他の搭載可能機種についてはお問い合わせください。

■ご注文の仕方

●プリセット / プリロック形

QL 型、QL-MH 型、CL 型、CL-MH 型の場合

CL FHP 2 N X 8D - MH

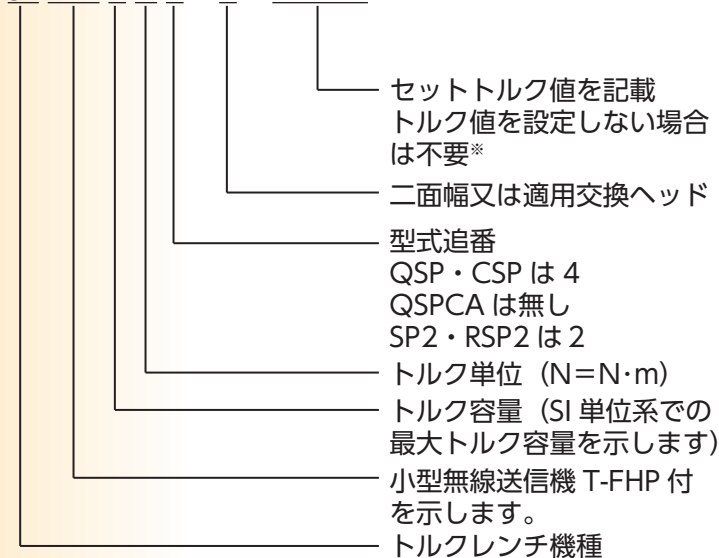


●記載例：QL10N に T-FHP を搭載した場合
→QLFHP10N

●単能形

QSP 型、CSP 型、QSPCA 型、SP2 型、RSP2 型の場合

SP FHP 2 N 2 X 7 X T1N・m



●記載例：CSP12N4X8D に T-FHP を搭載した場合
→CSPFHP12N4X8DXT フリー

※QSPCA 型でご注文の場合は必ずトルクセット値が必要です。

仕様

■仕様

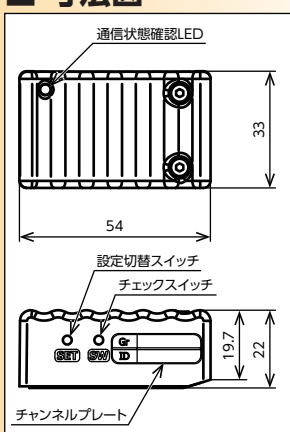
型式	T-FHP
周波数	2.4GHz (2.402GHz～2.479GHz、1MHz 間隔、78ch)
通信方式	スペクトラム拡散 (周波数ホッピング方式)
変調方式	GFSK
グループ	256 (000～255)
ID	3桁 (000～999)、7桁 (英数字)
ケース材質	樹脂
電池	DC3V (CR2032 コイン電池)
表示	通信状態確認 LED (青 / 赤) 電池残量告知機能 (青・赤交互点滅 3回)
使用温度範囲	0～50℃ 85%RH 以下 (結露無きこと)
通信距離	約 10～20m

注1) 通信距離は周囲の電波環境により短くなる場合があります。

注2) 従来品の FHS 型からの改造はできません。

注3) MS 付トルクレンチからの改造はできません。

■寸法図



関連製品

■受信機：R-CM+M-FH

※FHM/FH シリーズと同一の受信機が使用できます。無線モジュールを交換して他の東日製無線機器受信機として使用することも可能です。

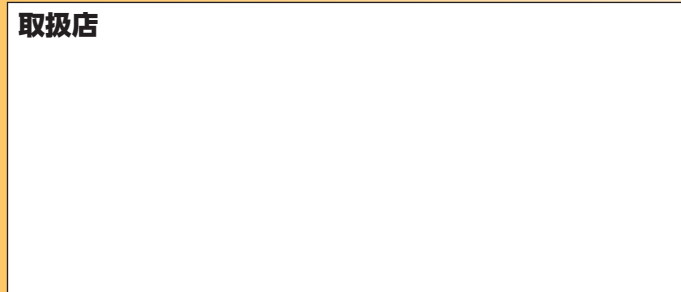


■設定ボックス：SB-FH2

※T-FHP (送信機) や R-CM+M-FH (受信機) の各種設定を無線で行えます。



取扱店



●東日製作所製品は改善改良のため予告なく仕様その他を変更する場合があります。
●不許複製。許可無く Web サイトへの掲載を禁止します。
●©TOHNICHI Mfg. CO., LTD. All Rights Reserved.

Your Torque Partner
TOHNICHI

株式会社 東日製作所

トルクの事ならお気軽に、ご相談ください

フリーコール トルク トーニチ

0120-169-121

(フリーコール受付時間：土・日・祝祭日を除く8:30～17:15)

URL ▶ <https://www.tohnichi.co.jp>

UD
FONT